

- よその子に優しくうまく接することはできない。
- ID489 正規で仕事をしているので家に持ち帰る仕事もあり、土日の休みも自分のこのことで手一杯なので。
- ID490 時間に余裕がない
- ID493 自分が親になって子育ての大変さを知ったので、その上で人の子どもさんを預かることはそれ以上に大変だと思ったので。
- ID495 自信がないため
- ID496 現在は手を借りるだけで一杯一杯です。
- ID503 まだまだ自分の子どもで手一杯
- ID504 自営業のため、仕事に就かないといけないため。小さなお子さんと触れ合う機会は持ちたいと思うので仕事が一段落してからぜひ提供会員に立候補したいと思えます。
- ID507 現在自分の子育てで手一杯だから
- ID511 まだ子どもが小さく、仕事もあるので、子どもが成長し仕事にも余裕が出来たら…やってみたいと思えます。
- ID513 仕事を持っているので無理。
- ID519 今は上の子にまだ手がかかるので、提供会員になりたいとは思わない。
- ID520 仕事を辞めたらできると思えますが、現状とても無理です。
- ID523 子育てが終わったら考えてみたいと思っています。
- ID524 まだ余裕がない。
- ID525 自宅での時間が少ないため、預かることが不可能。
- ID526 現在の状況的に、提供会員になれる時間的ゆとりがもてないため。
- ID527 仕事で忙しく出来ない。
- ID 529 時間に余裕がない。
- ID 533 時間的な余裕がないので。預かったお子さんが怪我をしたりすると悪いので。
- ID 537 仕事の関係で提供は無理です。
- ID 538 日勤の仕事に就いており、自分の生活でいっぱいいため。時間に余裕が出来たら考えられるかもしれない。
- ID 539 時間的、肉体的、精神的に無理。
- ID 545 孫の送迎をお願いしていますが、祖母は運転免許を持ちませんので。また、孫は障害を持っているので、提供会員になる時間がありません。
- ID548 時間がないため。
- ID550 平日帰りが遅いので、土日で家のことを片付けることが多く、預かる余裕が正直ありません。いつかは他の人の手助けができればとは思っていますが…。
- ID551 自分の仕事が不定期なので、予定がたたないのでは預かれない。
- ID552 仕事をしているため、提供会員にはなる時間がない。祖父母の年代になればできるかもしれませんが…。
- ID553 当分提供会員になる時間的余裕がないと思うため。
- ID557 当面自身の家庭を保っていくことで精一杯。会員としてというより、将来的に身近に困った方をサポートできる心構えを持って恩返しできれば、と思う。
- ID559 しばらくは自分の子育てに忙しいので。
- ID560 仕事が忙しいので…。
- ID563 自分の子育てをされていて、他人の子どもは怖いと思うようになった。何かあった時、責任をとれるか分からないから。提供会員の方々はえらいと思う。
- ID567 まだ自分の子育てでいっぱい余裕がない。
- ID568 今の仕事を続ける事を目標にしているので、定年後(60才以降)の事はまだ考えられないので。

- ID572 今は利用することで精一杯で退職したら提供会員を引き受けられればうやうやりたいです。
- ID574 まだ仕事を続けていくことと、まだ子どもが小さいため、提供会員にはなれません。いずれ、歳をとった際、同じように働く女性などをサポートできたらと思います。
- ID578 別の仕事をする予定なので。
- ID584 正社員で仕事をする限りは、利用会員であっても、提供会員になるのはむずかしいと思います。
- ID586 時間と環境が無理
- ID587 本当は提供会員としてお世話になった分をお返ししたいのですが、仕事でスキルアップしたいと思っているので今はまだ難しい状況です。講座や勉強会に参加するためまだまだ預ける方が主となりそうです。
- ID594 仕事をしており、時間的に無理があるため
- ID602 正社員として働きたいと思っているので、時間の余裕がないため。
- ID603 現在の仕事で一杯なので
- ID604 子どもが幼稚園に通うようになれば仕事をはじめたいので。
- ID605 当面、子どもがまだ小さいので。子どもが大きくなったらなりたいと思いますが・・・。
- ID606 今のところ余裕がないので
- ID610 当分、子育て中で仕事が忙しいので
- ID611 時間的、精神的に余裕がない。
- ID614 フルタイムで仕事をしたいと考えているため
- ID622 仕事のため、提供会員はむずかしい。
- ID624 まだ子育て初心者で、とても人様のお子さんを面倒みる余裕も自信もない。お年寄りの家事援助ならば出来るかもしれないと思う。
- ID629 別に仕事があるため時間的に無理
- ID631 現在は子どもに手がかかるので自信がないし、考えられない。いつか気持ちが変わることもあるかもしれません。
- ID633 定年まで働くことを考えているため(あと20年くらいある)。それより先のことは現時点では考えられない。
- ID635 時間的に余裕がないため
- ID638 まだ子どもが小さいので
- ID639 仕事と育児があり、提供会員になる時間もやる時間もないため
- ID640 今は自分の子どものことだけで他の子どものサポートまでは正直考えられません。提供会員は人生の先輩方だからこそできることだと思います。
- ID641 仕事をしているためできない
- ID644 子どもが幼稚園に入園したら働きたいので、提供会員を引き受けるのは時間的に無理。
- ID645 核家族、フルタイムの共働きなので自分の家庭で精一杯。
- ID646 まだ、自分の子ども一人で手いっぱいなので、他のお子様を預かるなんてとてもできないと感じているから。
- ID647 仕事と家庭の両立で精一杯。助けってもらはないとやっていけないので、提供はとてもムリ。
- ID649 仕事復帰するため
- ID654 仕事が忙しいためムリです。
- ID657 時間的にむずかしい。
- ID658 私は父子家庭ですので、仕事、学校行事役員等で手がまわりません。
- ID662 仕事が忙しく提供会員になれない。
- ID673 仕事をしているので提供会員はできない。(時間に余裕が無い)
- ID675 まだ子育て能力が未熟
- ID676 朝から晩まで仕事(自営)をしているため、現地点で提供会員になる時間的な

余裕が無い。

ID678 許す時間がありません

ID679 時間的に余裕が無い。迎え入れる精神的余裕が無い。

ID681 いずれは考えますが、今は自分のことでいっぱいです。

ID684 仕事が忙しくて考えられない。

ID689 父子家庭で無理だと思う

ID691 今仕事が手一杯なので遠い将来仕事が一段落して時間に余裕ができれば提供会員になりたいと思います。

ID695 自営業なのでいつでも自分が身動き取れるようにしておかないといけないから。

ID696 時間的余裕を作ることがいまのところ不可能なので。

ID697 就労しているのでムリ

ID698 仕事と家事の両立で、今のところあずかる余裕がないので

ID702 朝7:30頃出て19:30頃の帰宅で、休みの日は朝から夕方まで子どもの習い事に行っていて、時間的に難しいから。将来時間ができたらぜひしたいです。

ID712 勤務状況が不規則なのでなりたくても無理があると思う

ID721 正社員で就労しているので時間がない

ID723 私自身がまだ仕事をしたいと思っているため

ID731 育児真っ只中のため、まだ考えられない

ID732 下の子がまだ生まれたばかりなので

ID734 時間に余裕がないため

ID735 なれるとしたら退職後でないと実現できない。ただありがたみは身にしみているので「全くなりたくない」とまでは思っていない。

ID737 フルタイムのため、提供する時間がとれない

ID738 時間がなくて今はとてもできない。退職後はわからない。

ID740 提供する余裕が今はない

ID749 自分の子育てをきちんと頑張りたい

ID755 まだ子どもが小さいのでそこまで考えられない。

ID756 現在は子育て中で無理だと思います。

ID768 仕事が不定期なので、提供することが困難なため。

ID771 今は考えてない。

ID774 仕事に就いている間は無理だと思います。

ID775 子どもの数が多いことと祖父がいること

ID777 正社員勤務で、休日は家庭の事が忙しく提供会員となる時間がない。

ID780 フルタイムで働き通勤片道1時間20分ほどかかります。平日できない仕事を土・日にしています。子どもの用事もあつたりするととても体力的にできません。

ID782 仕事と勉強で忙しい

ID786 まだまだ子育てまっただ中で考えていない

ID788 現在仕事をし続けてい行くつもり

ID790 当面は仕事と育児で余裕がないため。また定年後の状況はまだ予測がつかないため

ID792 フルタイムで仕事をしているので、提供会員になるのは負担が増える。仕事を辞めれば考えてもよいと思っている

ID795 現在の状況では提供会員となるには時間的余裕がない。

ID796 現在の仕事(不規則勤務)を続けていく予定のため、時間的に提供会員にはなれない。

ID801 復帰したい職種あり

ID806 父子家庭で仕事が忙しいので。

ID807 就労しているため預かって世話を
する余裕がないので
ID811 時間のゆとりがないため
ID813 仕事をずっと続けるため
ID818 現在は自分の子育てだけで手い
っぱいであり、預かるのは状況的に無理な
ため。
ID822 仕事と育児でゆとりがないため
ID825 自分の仕事が精一杯で余裕がな
い。
ID826 ハンディのある子どもをみなけれ
ばいけない
ID827 常勤で勤務しているので難しいで
す
ID828 現在は自分の子どもの子育てで
一生懸命でよその子どもさんを預かる余裕
は全くありません。子どもが大きくなって手
が離れれば考えられるかもしれませんが。
ID831 時間のゆとりがない
ID835 当方、現状あるいは今後も自宅に
おいてのやるべきことは増していき、責任あ
る立場は続いていくと思います。関心はあり
ますが、提供会員になることは難しいと思
います。
ID839 仕事があるので無理
ID842 今の生活で不安などはないので
今のところは大丈夫です。

ID843 近々仕事にできるので、預かる立場
は無理。また、責任が重いので自信がな
い。
ID844 双子の育児で手いっぱい他人
の子どもを預かる余裕がないので。
ID845 働いてもっとお金を得たいから、
もっとしっかり。
ID851 正社員で働いているので余裕が
ありません。退職したら考えたら良いかもし
れませんが・・・。
ID852 時間が取れるのであればやって
みたいが、その時間、ゆとりがとれないた
め。
ID854 双子の世話で手いっぱいです。
ID856 現状では提供できる時間的余裕
がないから。
ID858 まだ自分の子どもを育てるのが初
めてて、他の子どもさんを預かる自信がな
いので。
ID860 仕事が忙しく、不規則であるため。
預かりたい気持ちはあるが、現状では厳し
い。
ID861 仕事との両立は難しいので
ID862 下の子が1歳なので、そちらで手
がいっぱいなので

2)子どもを預かる自信がない、力量的に無理、いまの提供会員さんのようにはできない、責任が 持てない(71人)

ID5 第2子が広汎性発達障害児で、
自分の子どもで手いっぱいです。子どもが
もっと大きくなって、自分のことができるよ
うになったら、役に立てる人間になりたいと思
いますが・・・。
ID17 他人の子どもを見れる自信がな
い。
ID34 私が知っている提供会員さんは
尊敬できる素晴らしい方ですが、私はまだ
まだ、親としても未熟ですし、1人の人間と

しても未熟ですのでよそのお子様を預かる
自信はまだありませんので「いいえ」と答え
ました。

ID43 他人の子どもを預かって、“ケガ”
でもさせたらと思うと気軽に提供会員にはな
れないし、自分の子どもの世話せ大変の
ので、今現在は無理です。

ID45 保育の資格を持ってないから。他
人の子どもさんをけがなく預かるのはとても
神経を使いそうでできないとおもう。

- ID53 1人でも大変ので2人は無理だと思いました。(ケガさせたりしそうなので)
- ID61 他人の子どもを預かり、安全に保育するという責任を自分が負えると思わない。
- ID73 他人の子どもさんをおあずかりすれという事はとても責任のあることだし、自身がないから。
- ID76 まだ人様の子を預かって、めんどろをみる自信がない。
- ID78 預かる態勢が整っていないから。時間に余裕がないから。
- ID79 私自身、心配性なので、他人様の大事なお子様の責任を簡単にお受けする事ができないから。
- ID95 就業のため役に立てない。
- ID106 自分の子どもだけで精一杯で、他人の子どもはあつかいが大変だし、なかなか難しいと思うから。
- ID120 責任を持つ自信がないので。
- ID132 他人のこの面倒をみれる自信はない。
- ID136 自分の子どもだけでいっぱい、他の子どもを安全にみてあげる自信がない。自分の子どもはかわいいが、他の子どもとずっと遊びたいと思わない。
- ID152 子どもを預かる仕事は責任もあるし、大変なので自信がない。
- ID168 他人の子を預かる自信がない。
- ID224 自分は保育に向かないと思うので。社会への恩返しは別の形でしたい。自分の子はかわいいが、育児自体には苦痛を感じることがある。基本的に子どもがあまり好きではない。
- ID225 他人の子どもを預かるのは責任が大きすぎる。何かあったらと思うと恐ろしい。それゆえ、会員は信頼している。
- ID235 子どもが小さいので今は無理。
- ID237 他人の子どもを預かるには、責任が伴うので自信がない。
- ID243 いつもお世話になっている提供会員の方々は、本当に至れり尽くせりのサポートをしてくださって大変感謝していると共に、そこまではとても自分ではできないといつも思っている為。
- ID256 責任が持てないので。
- ID261 人の子どもを預かるのはすごく大変なことで、責任が重いから。
- ID279 人の子どもを預かってなついてもらえなかったら…とか、けがをしたら…とか不安になるから。
- ID287 子どもが小さいので、まだそういう時間がない。
- ID326 1対1で接するのは自信がない。不安がある。
- ID342 自分には他人の子どもを預かることは向いてないと思うから。
- ID355 他の子どもを預かる自信がないから
- ID356 責任があるので
- ID362 子どもをちゃんと預かれるか不安。
- ID376 他人のお子さんを預かるという責任の重さに、大変さを感じる。
- ID393 提供会員のかたは、広い視野をもち、愛情を注いでくださってますが、自分を省みて自分にはできないなと思う。今の自分が子どもにあたり、良い親ではないと思ってるので、他の方の子どもを優しくみれるだろうかと不安なため。
- ID415 自分には誰かをサポートする自信がありません。
- ID416 提供会員の方には感謝してますが、自分が他の子どもさんを保育できる自信がない。また、今は提供会員をしてみたいとゆう余裕がもてず、いずれしてみたいとも、今は思えないため。
- ID432 よその子の面倒を見る自信はないので
- ID437 基本的に人が苦手なので子ども

でも同じのように接してよいかわからない。

ID469 困っている方の助けになりたいと思う反面、現在の提供会員さんがすばらしい方なのであんなふうにはできないだろうなと思います。でも子どもがもっと大きくなったら考えが変わるかもしれません。

ID486 提供会員さんの姿を見て自分には子どもはかわいいという気持ちだけで、そこまで面倒を見る器がないと思うから。

ID489 正規で仕事をしているので家に持ち帰る仕事もあり、土日の休みも自分のこのことで手一杯なので。

ID503 まだまだ自分の子どもで手一杯

ID535 自分は預かってもらう側で利用したことがあり、その時は安心して預けられました。逆にもし預かる側になった時、万が一目の前で事故など起こったり…となることもあるかもしれない。そうなってしまうと怖いかも。保険などの対応はあるけど、気持ち的に責任感じてしまうし。

ID549 よそ様の子どもを預かって保育をする自信が今現在ではないので…。

ID561 他のお子さんを預かるほど、育児に自信がない。

ID564 もともと保育士でしたが、自分の子どもを産み、育て、大変さを痛感してかえって、ひとさまのお子様を気軽にあずかるのに不安を感じている(特に自分の健康面)ボランティアとしてやってみたいが、仕事としては収入にならないので悩む。

ID572 今は利用することで精一杯で退職したら提供会員を引き受けられればうやりたいです。

ID601 自分が健康であればすぐにでもなりたいところですが、自信がなく、責任が持てる自信がつけば(健康をとりもどし)考えたいものです。

ID605 当面、子どもがまだ小さいので。子どもが大きくなったらなりたいと思います

が…。

ID613 自分にはよそのお子さんのサポートは難しい

ID618 自分は新米ママなので、まだまだ未熟者。提供会員になるにはそれなりの人生経験が必要だと思いました。

ID632 我が子以外の育児には、自信と経験がありません。

ID643 どのような子、親に対しても広い心で接することはできないと思ったので。私の場合、当日キャンセルや遅刻等されたら相当不機嫌になりそう。

ID650 まだ他の人の子どもを見る自信がないし、自分の子ども私から離れずやきもちがすごいから。

ID664 人の子を預かる自信がない。自宅が狭いので楽しんでもらえない。

ID669 現在、依頼を受けて頂いている提供会員さんの様には、他の子どもさんを面倒見れないと思うから。

ID704 他人の子どもを預かるのは少し怖いです(何かあったとき)

ID705 自分自身他人の子どもを預かるのは何か事故などおきたらどうしようかと不安を感じるため

ID729 時々ならできるかもしれないが、継続して提供できる自信がない。提供会員さんには本当に頭が下がります。私にはとてもできません。

ID730 他の家庭のお子さんの世話をする自信がない

ID745 現在みていただいている方のように(素晴らしいので)子どもの相手ができないと思うので

ID757 子どもは好きですが、仕事として責任を持ってやるとなると。もっと自分が広い心でしっかりとした人間になってからがいいと思ったからです。

ID763 よそのお子さんを預かる自信がありません。他の形で社会に貢献できるように

なりたいです。

ID769 他人様のお子1様を預かる自信がない。

ID773 大切な人の子どもを預かるのは怖い。

ID778 預かりたい気持ちはあるが、今の私に自信がなく、知らない子どもさんともコミュニケーションをとるのが難しいと思うから。

ID787 友人の子どもなら預かることができますが、そうでない場合責任もって預かることができるか不安なため。保育士等の資

格を自分が持っていれば積極的に受けると思います。

ID815 利用会員へどこまで提供会員として介入していいかわからないし、土地慣れしてないので難しいと思う。

ID855 やはり事故やケガが心配で預かる勇気がない。

ID863 自分の子ども以外扱い方がわからない。かわいいと思わない。

3)体力、体調が悪い、障害など(11人)

ID18 病気(関節リウマチ)の為無理だと思っている。

ID49 ファミリーサポートセンターの方々のおかげで、大変助かったのですがそのお返しをいつかしたという気持ちはあるが、今現在は、自分の体調が悪くない為にはできないから。

ID108 自分が病気だから。

ID149 家での介護、また自分自身体調崩しがちな為。

ID208 体力に自信がない。

ID251 自己が病気の為、提供会員となれる資格がない。

ID373 体に障害もあり、「提供会員」になるのは厳しいため。

ID442 母親自身が事故の後遺症のため、障害があり育児が十分にできない。

ID500 今のところ体力がないので

ID715 身体に障害があるので

ID718 体調不良のため

4)大変そう(7人)

ID75 他人の子の面倒を見る気づかひがストレスになりそうだから。

ID143 他人の子どもを預かることの大変さがよくわかるから。

ID416 提供会員の方には感謝していますが、自分が他の子どもさんを保育できる自信がない。また、今は提供会員をしてみたいとゆう余裕がもてず、いずれしてみたいとも、今は思えないため。

ID451 難しそう

ID542 大変そうなので。

ID666 利用側からみても、とても大変な仕事と思うため。雨、雪の日も保育園までのお迎えをしていただきとても助かりました。ただ、夕方迎えのため、関わる時間が少なく自分だったらさみしさを感じると思う。

ID753 たいへん

5)家庭の事情(6人)

ID126 来春引っ越し予定の為、今提供会員になっても中途半端になるような気が

するので。

ID149 家での介護、また自分自身体調

崩しがちな為。

ID195 病気の祖母の看病で時間が
ない。

ID404 家庭事情から。

ID630 家事の事情でお子さんを預かれ

る状態ではないから。

ID858 まだ自分の子どもを育てるのが初
めてて、他の子どもさんを預かる自信がな
いので。

6)子育ては楽しくない、子どもがかわいくない(6人)

ID327 子どもが苦手なところがあるので
提供会員にはなれないが、違った形で今ま
でお世話になった方たちへお礼したいと考
えている。

ID345 子どもが苦手だから

ID487 子どもがあまり好きでないので

ID752 子育ては楽しくないから

ID800 子どもと接するのがあまり好きでな
いため

ID863 自分の子ども以外扱い方がわか
らない。かわいいと思わない。

7)体制がない(4人)

ID95 就業のため役に立てない。

ID618 自分は新米ママなので、まだまだ
未熟者。提供会員になるにはそれなりの人
生経験が必要だと思いました。

ID508 提供会員になりたいとは思わない

(家が狭かったり、親戚知人が別の形で地
域貢献したいと思う。)

ID748 子どもを受け入れる体制がたいた
め

8)その他(1人)

ID344 状況に応じて…

質問項目 18⑧その他の自由記述

1)親の仕事(83人)

ID11 3才の長子は保育所に通い、0
歳の次子を私の仕事の中に保育していただ
いています。次子は母乳を与えているの
で、いつも同じ建物に居るようにしてい
ます。仕事の休憩時間に母乳タイムとな
ります。

ID14 週3の仕事に行く時。

ID30 週1回、日中の3時間の仕事
中に子どもを預けています。

ID39 日曜、祝日の仕事のときや親の
趣味の活動(オーケストラ演奏会)の
とき

ID45 仕事

ID48 家で仕事をしている間、家に来
てみてもらっている。

ID51 就労の日(祝日)

ID59 就労時の子どもの世話。

ID65 パートで働いている間

ID80 日曜日の仕事の時

ID81 仕事の間、ずっと子どもを預け
る

ID82 仕事が忙しくなる時期

ID93 仕事の時間

ID97 仕事で出張の時

ID98 休日の仕事

ID110 仕事がたくさんあって大変な時

- ID111 大学院の授業のため預ける
- ID114 仕事の時間前に預ける
- ID121 自営の店舗にて、人手が足りず、私が営業中にも出なくてはならない時に預ける。
- ID122 仕事の時、子どもを預ける。
- ID123 自分のリフレッシュ。
- ID129 パートのため
- ID140 仕事の都合（土曜日、ベビーホーム休みの時、病気回復時）
- ID145 仕事。
- ID146 仕事。
- ID159 仕事が休めない時（子どもの病気、発熱時、病後など）
- ID160 仕事の都合で預ける。
- ID161 仕事の研修時。
- ID162 仕事の人に子どもを預ける。
- ID166 事業で外出が必要な時、預ける。仕事上の来客時に預ける。
- ID166 仕事の時間預かってもらう
- ID178 日曜日、祝日など、保育園のお休みのときに仕事はあったとき。
- ID183 自分が学校に行っていて、母も仕事の時に預ける。
- ID189 休日出勤の際
- ID194 仕事。
- ID211 週末夫婦共働きで、保育園も休みなので子どもを預ける。
- ID224 就職の為の面接、気分転換。
- ID233 週1回の仕事の人に預かってもらっている。仕事の前に提供会員の家に子どもを連れて行き、仕事帰りに引き取りに行く。（子どもが病気の時は預けない。その場合は仕事を休むか、車でちょっと遠い実家に預ける）
- ID235 仕事の時、子どもを見てもらう。
- ID257 就職活動の為。
- ID259 仕事が日曜、休日出勤がある為、学校が休みの日。
- ID260 仕事の人に子どもを預ける。
- ID263 仕事をしている間、子どもを預ける。
- ID277 急な仕事で子どもを見てくれる人がいない時に預ける。
- ID291 会議での託児。
- ID296 会議の時。
- ID301 出張など仕事の時、子どもを預ける。
- ID307 自宅で仕事をしている時、別室で見ってもらう。
- ID325 講座や学習会受講の時。
- ID336 仕事の時
- ID337 市のボランティア活動や、仕事の際子どもを預ける。
- ID345 託児所が休みの、仕事日など。
- ID357 面接の時利用しました。
- ID371 就労中に子どもを預けている保育園～入園するまでの間。
- ID389 子どもの休みの日に仕事が入った時。
- ID402 仕事（2時間ほど）の間、子どもを預ける。
- ID405 就職活動
- ID434 パートの間の守り
- ID444 仕事するとき
- ID445 仕事の都合上急な用事のため
- ID446 保護者の就業中に子どもを預ける
- ID449 仕事をしている間預けている。
- ID456 従業員が急用で長時間仕事につかないといけない場合と月2回の一日就業のため。
- ID459 就労時に自宅で見守り
- ID470 母が早番で、出勤のときにサポートさん宅より同行させてもらう。
- ID493 仕事をしている間自宅で子どもを見ていただいている。
- ID498 仕事（15時～18時のときに預ける）

ID504 自営業のため時々仕事のヘルプをしなければいけないその際に預かっていただきます。

ID509 工作中預かってもらう。

ID525 日曜、祝日の仕事時。

ID534 仕事の時など。友達に頼めない時など(知り合いの在宅保育士がいるため、両方を利用している)

ID541 自分の仕事の間。

ID551 保護者の仕事で預ける。

ID572 保護者の就労時

ID581 普段は義父母が見てくれるのですが、用や仕事があるときに、サポート

依頼しています。助かっています。

ID588 自宅で預かってもらっている。その間、PCで仕事。

ID603 仕事の間、預ける。

ID608 短時間の仕事のとき子どもを預ける

ID609 私が仕事で、祖母も都合が悪いとき

ID625 休日出勤

ID632 臨時的就労の際のみ利用しています。

ID653 仕事をする間

2)子どもの習い事(38人)

ID22 上の子の習い事で親も同伴のため、下の子を預けていました。

ID23 習い事への送迎

ID25 習い事の送迎。

ID44 子どもの習い事の援助。

ID48 習い事の送迎

ID49 塾への送迎

ID57 野球の練習のため、グラウンドまでの送り

ID64 他の子どもの習い事の時子どもを預ける。

ID90 習い事のため、保育園から習い事のところまでの送迎

ID104 上の子の習い事の際

ID105 習い後の送り

ID111 子どもの習い事のところ→祖母宅の送迎。(保護者が勤務日)

ID133 ピアノレッスン(児童クラブからレッスン会場に送る)

ID143 上の子をお稽古に連れて行く時、下の子を預ける。

ID156 習い事の送迎

ID164 塾への送り迎え。

ID175 学童⇄習い事の援助、保育園・学童⇄自宅送

ID189 お稽古の送迎。

ID191 習い事の送り迎え。

ID192 習い事への送迎。

ID219 塾への送り。

ID231 習い事の送迎。

ID236 部活の大会会場までの送迎。

ID242 上の子の習い事の時に預けている。

ID300 上の子の習い事の間、下の子を預かってもらう。

ID302 教室～教室へ送っていただきます(学校～帰ってから)。

ID311 放課後、習い事などの送り。

ID318 サッカースクールへの送迎。

ID363 兄の習い事の際、妹を預ける。

ID373 サッカースクールへの送迎。

ID394 子どもの習い事の時。

ID398 習い事への送迎。

ID468 保育所～塾の送り

ID476 ほかの子どもの習い事(親同伴)の際下の子を預ける(定期的に)

ID483 子どもの習い事の時兄弟を預ける

ID485 習い事への送迎

ID567 自閉症の障害があるため、スイ

ミンクの送迎バスの付き添いや児童センターと一緒に遊ぶこと

ID607 他の子どもの習い事の際、預かっている。

3) 親のリフレッシュ (25人)

ID39 日曜、祝日の仕事のときや親の趣味の活動（オーケストラ演奏会）のとき

ID40 サークル活動（バレーボール）をする間預ける。

ID62 リフレッシュ、趣味の時間

ID65 リフレッシュ（習い事）

ID71 趣味や上の子の小学校の行事の時に預ける

ID91 リフレッシュの為

ID95 交流会への参加

ID106 結婚記念日、私の誕生日、主人の誕生日、など夫婦で外出するとき

ID123 リフレッシュ

ID134 リフレッシュの為。

ID174 母親同士のコミュニケーション時に子どもを託児で見ていただく。

ID272 サークル活動の間、子どもを預ける。

ID317 歯医者、美容院など、子ども連れで行きにくいところに行く時に預ける。

ID318 サッカースクールへの送迎。

ID373 サッカースクールへの送迎。

ID412 日曜日、祝祭日に時々預ける。

ID479 趣味や講座受講時に託児をお願いしている。

ID480 毎月のイベントに参加させてもらっています。

ID494 習い事に通う際子どもを預ける

ID502 習い事で子どもを連れて行けないとき預ける

ID532 趣味・バレーボール

ID542 サークル活動など、自分の趣味・勉強がある時。

ID559 時々自分の息抜きのために使うこともある。

ID598 習い事の際に預ける。

ID660 美容院へ行くとき

4) 親の通院、出産等 (15人)

ID317 歯医者、美容院など、子ども連れで行きにくいところに行く時に預ける。

ID12 産後自分の通院に乳児を連れていけなくて。

ID29 保護者の急病により送迎がムリで迎えのみお願いできた

ID41 通院の為子どもを預けた。

ID44 病院つきそい、母親・子どもに障害があるので車の乗せ降ろし

ID130 第二子出産のための長男の世話

ID153 入院時付き添い。

ID273 出産時、入浴の補助、ストレスの軽減。

ID275 定期的に通院が多い為、子どもを預けています。

ID281 病院通院の為。

ID289 出産で入院中の子どもの送迎（幼稚園→病院か自宅）

ID376 長男の学校行事や病院への通院時等に預ける。

ID535 第二子出産直後、第一子の遊び相手として利用させてもらったことがあ

ります。

ID564 産後、体調がおもわしくなく、体力回復（休養）のため定期的に

ID573 歯医者等、自分の病院へ行くときなど。

5)親の病気、通院、出産など(19人)

ID317 歯医者、美容院など、子ども連れで行きにくいところに行く時に預ける。

ID12 産後自分の通院に乳児を連れていけなくて。

ID29 保護者の急病により送迎がムリで迎えのみお願いできた

ID41 通院の為子どもを預けた。

ID44 病院つきそい、母親・子どもに障害があるので車の乗せ降ろし

ID102 土日祝日の仕事の間預ける。

ID130 第二子出産のための長男の世話

ID153 入院時付き添い。

ID165 土日、仕事の時預ける。

ID273 出産時、入浴の補助、ストレスの軽減。

ID275 定期的に通院が多い為、子ども

を預けています。

ID281 病院通院の為。

ID289 出産で入院中の子どもの送迎（幼稚園→病院か自宅）

ID374 土日祭日に仕事があるので預ける。

ID376 長男の学校行事や病院への通院時等に預ける。

ID440 母の通院の際に預ける

ID535 第二子出産直後、第一子の遊び相手として利用させてもらったことがあります。

ID564 産後、体調がおもわしくなく、体力回復（休養）のため定期的に

ID573 歯医者等、自分の病院へ行くときなど。

6)保育所の代替(3人)

ID103 保育園の休園日

ID316 保育所が休みの日（日曜日）に子どもを預ける。

ID319 保育所の空きがない為に半年間、子どもを預けた。

ID99 保育所の休日

7)家事、育児の手伝い(2人)

ID592 外遊びでのつきそい

ID201 沐浴介助など。

8)その他(12人)

ID41 保育所終3時に別の認可外保育所へ送ってもらう

ID54 長男の保育園の送迎時、次男を私の自宅でみてもらっています。

ID112 夫が不在の際の犬の散歩のとき子どもを預かってもらっています。

ID164 現在は時々あって相談にのってもらっています

ID183 自宅でのサポート

ID252 家事、および自分の用事を済ます（資格取得の勉強など）のため。

ID287 私用。

ID317 歯医者、美容院など、子ども連れで行きにくいところに行く時に預ける。

ID328 保育所・学校の放課後、祖母の家へ送ってもらう。

ID454 養護学校スクールバス停まで朝（登校時）自宅から送る。放課後バス停

お迎えから提供会員さん宅にて一時預かり。

ID527 子どもの予防接種をお願いした。

ID579 家族の都合

表 1 属性に関する調査票

Ⅲ. あなたのことについて、当てはまる項目に○を付け、記入すべき項目にはご記入ください。

1 家族におけるあなたの属性をお答え下さい。…………… (①母 ・②父 ・③祖母 ・④祖父 ・⑤その他)

2 あなたの年齢についてお答え下さい。…………… ()才

3 お子様の人数をお答え下さい。…………… ()人

4 お子様の年齢をお答え下さい。…第1子()才、第2子()才、第3子()才、第4子()才
その他()

5 家族の人数についてお答え下さい。……………()人

6 あなたの就業の有無についてお答え下さい。……(①有 ・②無) <「無」の方は、問11にお進み下さい。>

7 あなたの職種について教えてください。(① 会社員・公務員、②自営業、③学生、④その他< >)

8 あなたの就労形態についてお答え下さい。
(①正社員<正規雇用>、 ②契約社員・臨時職員<非正規雇用>、 ③パート・アルバイト、
④自営業、⑤在宅ワーク、⑥その他())

9 一週間に何日就業していますか。……(一週間に 日)

10 一日の仕事時間をお答え下さい。
(①4時間以下、②5～8時間以内、 ③9時間以上～11時間以内、④12時間以上(時間))

11 ファミリー・サポート・センター事業の利用歴(提供も含めて)をお答え下さい。
(①～半年未満、②半年以上～1年未満、③1年以上～2年未満、④2年以上～3年未満、⑤3年以上～4年未満、
⑥4年以上～5年未満、⑦5年以上～6年未満、⑧6年以上～7年未満、⑨7年以上～)

12 ファミリー・サポート・センター事業のおおよその月間提供頻度をお答え下さい。……おおよそ月()回

13 あなたは、両方会員(利用会員と提供会員)ですか。……………(①はい ・ ②いいえ)

14 同居、あるいは日常通える距離に親戚や祖父母は住んでいますか。……………(①はい ・②いいえ)

15 現在の街に住んで、何年経ちましたか。……………おおよそ()年

16 ファミリー・サポート・センター事業において、あなたが提供している援助内容に「○」をおつけ下さい。(複数回答可)

<input type="checkbox"/>	① 自宅から保育所等への送迎。
<input type="checkbox"/>	② 保育所・幼稚園の開始前や終了後の子どもを預ける。
<input type="checkbox"/>	③ 学校の放課後や学童保育終了後、子どもを預ける。
<input type="checkbox"/>	④ 学校の夏休みなどに子どもを預ける。
<input type="checkbox"/>	⑤ 保護者等の病気や急用等の場合に子どもを預ける。
<input type="checkbox"/>	⑥ 冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際、子どもを預ける。
<input type="checkbox"/>	⑦ 買い物等外出の際、子どもを預ける。
<input type="checkbox"/>	⑧ その他()

¹ 内閣府「平成 18 年版少子化社会白書－新しい少子化対策の推進」平成 18 年、ぎょうせい参照。

² 1 と同書参照。

厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業)
総括研究報告書
「地域の子育て支援としての一時的保育業の学習機能に関する研究
ーファミリー・サポート・センター事業に着目してー」

第2章 親になってから最近までの心境の変化について
(ファミリー・サポート・センター事業を利用する中での心境の変化について)

<要旨>

ここでは、ファミリー・サポート・センター事業の利用者 962 名から回答をえた。ファミリー・サポート・センター事業を利用している親は、ファミリー・サポート・センター事業を利用する中で、どのような心境の変化があるのだろうか。そこには親の発達につながるような変化があるのだろうか。このことを明らかにするために親の発達に関する調査項目、および選択肢を、先行研究である柏木恵子、若松素子調査を援用し、設定した。

結論としては、親の成長・発達に関する項目の中で、特に「生き甲斐・存在感」の項目が突出して高い値がでている。第1章においても述べたように、利用者は「自分が大変なときに助けて頂いた。」「誰かに恩返しをしたい」という気持ちになっている。利用者の親としての大変さを支え、自己の存在感まで支えているファミリー・サポート・センター事業の役割があきらかになったといえよう。

1. 問題設定

ここでは、ファミリー・サポート・センター事業の利用者 962 名から回答をえた。ファミリー・サポート・センター事業を利用している親は、ファミリー・サポート・センター事業を利用する中で、どのような心境の変化があるのだろうか。そこには親の発達につながるような変化があるのだろうか。このことを明らかにするために親の発達に関する調査項目、および選択肢による回答を設定した。ここで設定した質問項目は、柏木恵子、若松素子(1994)が、親の生涯発達の観点から検討した項目である。対象は、3～5才の幼児を持つ親 346 対(父親と母親)である。「親となる」ことによる発達として、第1因子:柔軟性、第2因子:自己抑制、第3因子:運命・信仰・

伝統の受容、第4因子:視野の広がり、第5因子:生き甲斐・存在感、第6因子:自己の強さが抽出されている。

2. 選択肢の回答

柏木・若松調査における、各次元項目の得点平均(標準偏差)は、表 2-1 の通りとなっている。また、ファミリー・サポート・センター事業利用者の各次元項目得点平均(標準偏差)は、表 2-2 の通りである。

比較してみると、一番高い数値は、やはり第3因子:運命・信仰・伝統の受容である。また、一番低い数値は、第6因子:自己の強さである。第1因子:柔軟性と第5因子:生き甲斐・存在感が若干前後するものの、数値は、同じような傾向を示している。又、全ての項

目において、ファミリー・サポート・センター事業利用者の値が高い。

	父	母	P
第1因子:柔軟性	2.40 (0.74)	< 2.83 (0.61)	***
第2因子:自己抑制	2.57 (0.72)	< 2.99 (0.62)	***
第3因子: 運命・信仰・伝統の受容	2.71 (0.73)	< 3.12 (0.54)	***
第4因子:視野の広がり	2.21 (0.67)	< 2.60 (0.63)	***
第5因子: 生き甲斐・存在感	2.82 (0.57)	< 2.95 (0.53)	**
第6因子:自己の強さ	2.35 (0.69)	< 2.52 (0.58)	***

表 2-1 柏木・若松論文「親となることによる成長・発達」次元得点平均(標準偏差)¹

注. **p<.01 ***p<.001

	利用者	P
第1因子:柔軟性	3.27 (0.73)	***
第2因子:自己抑制	3.55 (0.64)	***
第3因子: 運命・信仰・伝統の受容	3.67 (0.54)	***
第4因子:視野の広がり	3.14 (0.69)	***
第5因子: 生き甲斐・存在感	3.25 (0.59)	***
第6因子:自己の強さ	2.86 (0.70)	***

表 2-2 ファミリー・サポート・センター事業利用者の「親となることによる成長・発達」次元得点平均(標準偏差) 注. ***p<.001

ここでは柏木・若松調査を援用し、本研究における質問項目を以下の通り設定した。

第1因子:柔軟性

- 2 考え方が柔軟になった。
- 4 精神的にタフになった。
- 6 小さなことにくよくよしなくなった。
- 30 角がとれて丸くなった。
- 31 度胸がついた。
- 33 他人に対して寛大になった。
- 35 いろいろな角度から物事を見るようになった。

第2因子:自己抑制

- 3 儉約するようになった。
- 8 他人の迷惑にならないように心がけるようになった。
- 9 自分本意の考えや行動をしなくなった。
- 10 他人の立場や気持ちをくみとるようになった。

- 29 人との和を大事にするようになった。
- 39 思い通りにならないことがあっても我慢できるようになった。

- 43 自分の分をわきまえるようになった。
- 46 自分の欲しいものなどが我慢できるようになった。

第3因子:運命・信仰・伝統の受容

- 11 信仰や宗教が身近になった。
- 12 常識やしきたりを考えるようになった。
- 15 伝統や文化の大切さを思うようになった。
- 25 物事を運命だと受け入れられるようになった。
- 27 人間の力を超えたものがあることを信じるようになった。

- 38 運や巡りあわせを考えるようになった。
- 41 長幼の序は大切だと思うようになった。

- 48 情にもろくなった。

第4因子:視野の広がり

1 弱い立場の人に思いやりを持つようになった。

7 どのような人にもその人なりの良さがあると感じるようになった。

16 日本や世界の将来について関心が増した。

18 児童福祉や教育問題に関心を持つようになった。

20 日本の政治に関心が増した。

28 一人一人がかかけがえのない存在だと思うようになった。

40 協力することの大切さがわかるようになった。

47 環境問題(大気汚染食品公害など)に関心が増した。

49 いろいろな人に支えられていると感じるようになった。

第5因子: 生き甲斐・存在感

13 気持ちが安定した。

14 慎重になった。

21 より計画的になった。

22 自分がなくてはならない存在だと思うようになった。

23 目先のことより、将来のことを考えて行動する様になった。

24 生きている張りが増した。

34 子ども好きになった。

36 自分の健康に気をつけるようになった。

37 長生きしなければと思うようになった。

42 子どもへの関心が強くなった。

44 一人前になった気がした。

45 より大人になったと感じる。

第6因子: 自己の強さ

5 物事に積極的になった。

17 多少他の人と摩擦があっても自分の主義は通すようになった。

19 妥協しなくなった。

26 目的に向かって頑張れるようになった。

32 自分の立場や考えはちゃんと主張しなければと思うようになった。

それぞれの質問項目に対する回答は、章末に基礎資料を掲載している。また、調査票は、章末資料2の通りである。

2. 選択肢の回答

2-1. 第1因子: 柔軟性の項目について

ここでは、特徴的な回答について述べる。

質問項目2「考え方が柔軟になった。」に対する回答は、「そうなった」45.63%(439人)、「まあまあそうなった」31.91%(307人)を合わせると、77.54%(746人)となり、非常に高い値となった。同様に、質問項目5「いろいろな角度から物事を見るようになった」についても、「そうなった」33.47%(322人)、「まあまあそうなった」37.01%(356人)を合わせると、70.48%(678人)となり、質問項目2と同様7割を超える高い値となった。

2-2. 第2因子: 自己抑制の項目について

ここでは、特徴的な回答について述べる。

質問項目8「他人の迷惑にならないように心がけるようになった。」については、「以前からそうだった」30.98%(298名)が、全体の質問紙調査の中で2番目に高い値を示している。同様に、第2因子の質問項目については、第1因子のように「そうなった」「まあまあそうなった」の回答が合計して7割を超えるものはなかった。

2-3. 第3因子: 運命・信仰・伝統の受容の項目について

ここでは、特徴的な回答について述べる。

質問項目 11「信仰や宗教が身近になった。」については、「そうになったとは思わない」が 54.37% (523 人) であり、全体の質問項目の中で、この点が突出している。また、質問項目 25「物事を運命だと受け入れられるようになった。」と質問項目 27「人間の力を超えたものがあることを信じるようになった。」は、「まあまあそうになった」と「あまりそうになったとは思わない」、あるいは「あまりそうになったとは思わない」「そうになった」という相反する回答が、同数程度となっている。

2-4. 第4因子: 視野の広がり項目について

ここでは、特徴的な回答について述べる。質問項目 18「児童福祉や教育問題に関心を持つようになった。」について、「そうになった」が 50.52% (486 名) で、他の質問項目の中でも突出している。また、質問項目 28「一人一人がかけがえのない存在だと思うようになった。」についても同様に、「そうになった」が 47.40% (456 人) と高い。さらに、質問項目 47「環境問題(大気汚染食品公害など)に関心が増した。」は、「そうになった」47.09% (453 人) と「まあまあそうになった」25.16% (242 名) を合わせて 72.15% (695 名) となり、7割を超える高い値となった。

2-5. 第5因子: 生き甲斐・存在感の項目について

ここでは、特徴的な回答について述べる。

第5因子は、全体的に「そうになった」「まあまあそうになった」の回答が多い。

質問項目 24「生きている張りが増した。」は、「そうになった」が 50.62% (487 名)、「まあまあそうになった」は、27.75% (267 名) であり、

合わせると 78.37% (754%) となり、約8割となる高い値となった。同様に、質問項目 22「自分がなくてはならない存在だと思うようになった。」、質問項目 36「自分の健康に気をつけるようになった。」、さらに質問項目 37「長生きしなければと思うようになった。」、質問項目 42「子どもへの関心が強くなった。」の4項目も、7割を超える高い値となった。

質問項目 42「子どもへの関心が強くなった。」は、「そうになった」の選択肢だけで、59.04% (568 人) であり、一段と高い値を示している。

2-6. 第6因子: 自己の強さの項目について

ここでは、特徴的な回答について述べる。

第6因子は、質問項目 17と19で、他の質問項目と違い、そうになったとは思わないという回答が目立つ。

質問項目 17「多少他の人と摩擦があっても自分の主義は通すようになった。」は、「そうになったとは思わない」21.52% (207 名) と「あまりそうになったとは思わない」46.67% (449 名) を合わせると、68.19% (656 人) という高い値になっている。質問項目 19「妥協しなくなった。」についても同様に、「そうになったとは思わない」23.08% (222 名) 「あまりそうになったとは思わない」48.23% (464 名) を合わせると、71.31% (686 名) という高い値となった。

3. 分析および考察

ファミリー・サポート・センター事業を利用して親の成長・発達については、特に「生き甲斐・存在感」の項目で突出して高い値がでている。第1章においても述べたように、利用者は「自分が大変なときに助けて頂いた。」「誰かに恩返しをしたい」という気持ちになっている。利用者の親としての大変さ

を支え、自己の存在感まで支えているファミリー・サポート・センター事業の役割があきらかになったといえよう。

以上、本年度は、単純集計のみ述べてきた。さらに深く現在分析をすすめている最中であり、次年度報告としたいが、利用者の利用頻度および利用歴と親の成長・発達には、「預ける頻度が高いと、生き甲斐・存在感の因子が高くなる」「利用歴と親の成長・発達に関する因子には優位差はない。」「利用歴の長さや親の成長・発達の関連性は認められない。」など、現在分析の中で明らかになりつつある。

基礎資料

I. 親になってから最近までの心境の変化について

I-1弱い立場の人に思いやりを持つようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	3	0.31%
2. あまりそうなったとは思わない	50	5.20%
3. まあまあそうなった	249	25.88%
4. そうなった	359	37.32%
5. 以前からそうだった	286	29.73%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-3 弱い立場の人に思いやりを持つようになった

I-2考え方が柔軟になった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	13	1.35%
2. あまりそうなったとは思わない	124	12.89%
3. まあまあそうなった	307	31.91%
4. そうなった	439	45.63%
5. 以前からそうだった	64	6.65%
無回答	15	1.56%
合計	962	100.00%

表 2-4 考え方が柔軟になった

I-3儉約するようになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	60	6.24%
2. あまりそうなったとは思わない	189	19.65%
3. まあまあそうなった	277	28.79%
4. そうなった	301	31.29%
5. 以前からそうだった	119	12.37%
無回答	16	1.66%
合計	962	100.00%

表 2-5 儉約するようになった

I-4精神的にタフになった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	33	3.43%
2. あまりそうなったとは思わない	163	16.94%
3. まあまあそうなった	260	27.03%
4. そうなった	395	41.06%
5. 以前からそうだった	97	10.08%
無回答	14	1.46%
合計	962	100.00%

表 2-6 精神的にタフになった

I-5物事に積極的になった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	47	4.89%
2. あまりそうなったとは思わない	251	26.09%
3. まあまあそうなった	301	31.29%
4. そうなった	212	22.04%
5. 以前からそうだった	137	14.24%
無回答	14	1.46%
合計	962	100.00%

表 2-7 物事に積極的になった

I-6小さなことにくよくよしなくなった。

選択肢	度数	パーセント
1. そうなったとは思わない	74	7.69%
2. あまりそうなったとは思わない	291	30.25%
3. まあまあそうなった	269	27.96%
4. そうなった	200	20.79%
5. 以前からそうだった	115	11.95%
無回答	13	1.35%
合計	962	100.00%

表 2-8 小さなことにくよくよしなくなった